

# 脳損傷者

# リハビリテーション

# 講習会

自動車事故や脳卒中により、後遺障害として高次脳機能障害のある方やその家族、また医療・福祉・行政における支援者や一般市民等、幅広い方々を対象として、症状の理解、その回復、職場復帰、社会参加に向けたリハビリテーション講習会を開催いたします。

今回の特色として、発症から今日に至る回復のプロセスについて、高次脳機能障害者自身が発表者となり、具体的なリハビリ内容と回復へのその効果を検証する。また、高次脳機能障害に関する正しい理解の輪を広げていく場としたいと考えています。

日時

2012年12月16日(日)

12:30 開場 / 13:00 開演 / 16:00 終了

場所

国士舘大学 世田谷キャンパス

多目的ホール(国士舘大学図書館地下)

※小田急線梅ヶ丘駅～徒歩9分

東急世田谷線松陰神社駅または世田谷駅～徒歩6分

東急バス 世田谷区民会館行き 終点下車～徒歩1分

\* 入場無料 / 定員 500 名

**13:00 あいさつ** 〈脳損傷者リハビリテーション講習会実行委員長 今井 雅子〉

**13:05 来賓あいさつ** 〈国士舘中・高等学校長 川野 一成氏〉

**13:10 講習会を始めるに際して「高次脳機能障害とは」**

〈日産厚生会玉川病院 副院長 リハビリテーション医 和田 義明〉

**13:30 障害特性別による当事者による講演、及び関係者による報告・回復への提案**

司会：和田 義明（日産厚生会玉川病院 副院長 リハビリテーション医）

ケース① 失語症患者の場合「仲間に囲まれ役割を持つことが回復へ。」

ケース② 記憶障害者の場合「仕事がしたい。専門機関との連携。」

休憩 (10分)

**14:40 障害特性別による当事者による講演、及び関係者による報告・回復への提案Ⅱ**

司会：長谷川 幹（三軒茶屋リハビリテーションクリニック リハビリテーション医）

ケース③ 左半側空間無視者の場合「自身の戸惑い。家族の支え。」

ケース④ 当事者（交通事故者）の家族の思い「時は流れて…親として。」

**15:40 まとめ** 〈三軒茶屋リハビリテーションクリニック院長 リハビリテーション医 長谷川 幹〉

《主催》脳損傷者リハビリテーション講習会実行委員会 《協力》学校法人国士舘／ケアセンターふらっと高次脳機能障害相談窓口  
《後援》世田谷区／社会福祉法人世田谷ボランティア協会／NPO 法人 東京高次脳機能障害協議会／《助成》日本損害保険協会  
《事務局》世田谷高次脳機能障害連絡協議会 tel 03-5829-8741 fax 03-5829-8743

## 講演者紹介

|      |        |  |
|------|--------|--|
| ケース① | 天野 勘一  | 失語症者。高次脳機能障害者の自主グループ「コージーズ」事務局長を務め、失語症の演劇集団「木賃宿」に参加。外に出かけ、人と交わることで回復の道を歩む。   |
|      | 高橋 正道  | 元世田谷区立総合福祉センター言語聴覚士。   |
|      | 世パネット  | 世田谷区会話パートナー講習会の卒業生で失語症会話パートナー世田谷連絡会「世パネット」を結成。失語症者への情報手段のサポートを行っている。         |
| ケース② | 岡田 啓子  | 自転車競技中の転倒事故により受傷。記憶障害が主症状。再就職の道を切り開き、正社員として働きたいという願いを実現した。                   |
|      | 繁野 玖美  | 世田谷区立総合福祉センターに所属する作業療法士。評価ならびに就労に向けて必要な回復プログラムと就労支援機関との連携による支援を専門職の立場で行っている。 |
|      | 松田 由紀子 | 世田谷区障害者就労支援センター「しごとねっと」センター長。精神障害者、発達障害者、高次脳機能障害者の「働きたい」という気持ちに添った支援を行っている。  |
| ケース③ | 今井 敏夫  | 左半側空間無視、記憶障害が主症状。回復に向けて意欲を持続し、様々な壁を克服されてきた。ディサービス（継続型就労支援作業所）を現在利用。          |
|      | 中島 鈴美  | 三軒茶屋リハビリテーションクリニック。訪問理学療法でサポート。映像で半側無視の症状を紹介する。                              |
| ケース④ | 坪内 智幸  | 美容師見習いの時にバイク事故。リハビリ病院、障害者通所施設、移動支援を使ったりハビリ、就労訓練を経て、元の美容室に復職。                 |
|      | 坪内 智子  | 社会人として歩み出した息子が事故によって障害者となり、母として介護に当たる。在宅に戻ってきたからの困難を受け止め、支援を続ける。             |
|      | 和田 敏子  | 社会福祉法人世田谷ボランティア協会ケアセンターふらっと高次脳機能障害相談窓口相談員。ふらっとで出会って、就労復帰に至るまでの支援を共に歩む。       |



参加を希望される方は、FAX、電話、郵送にてお申し込み下さい。

※ **締め切り 12月10日(月) 到着分まで**

〒158-0083

世田谷区奥沢 8-13-10 ケアセンター with 内 (担当：植田)

tel : 03-5829-8741 / fax : 03-5829-8743

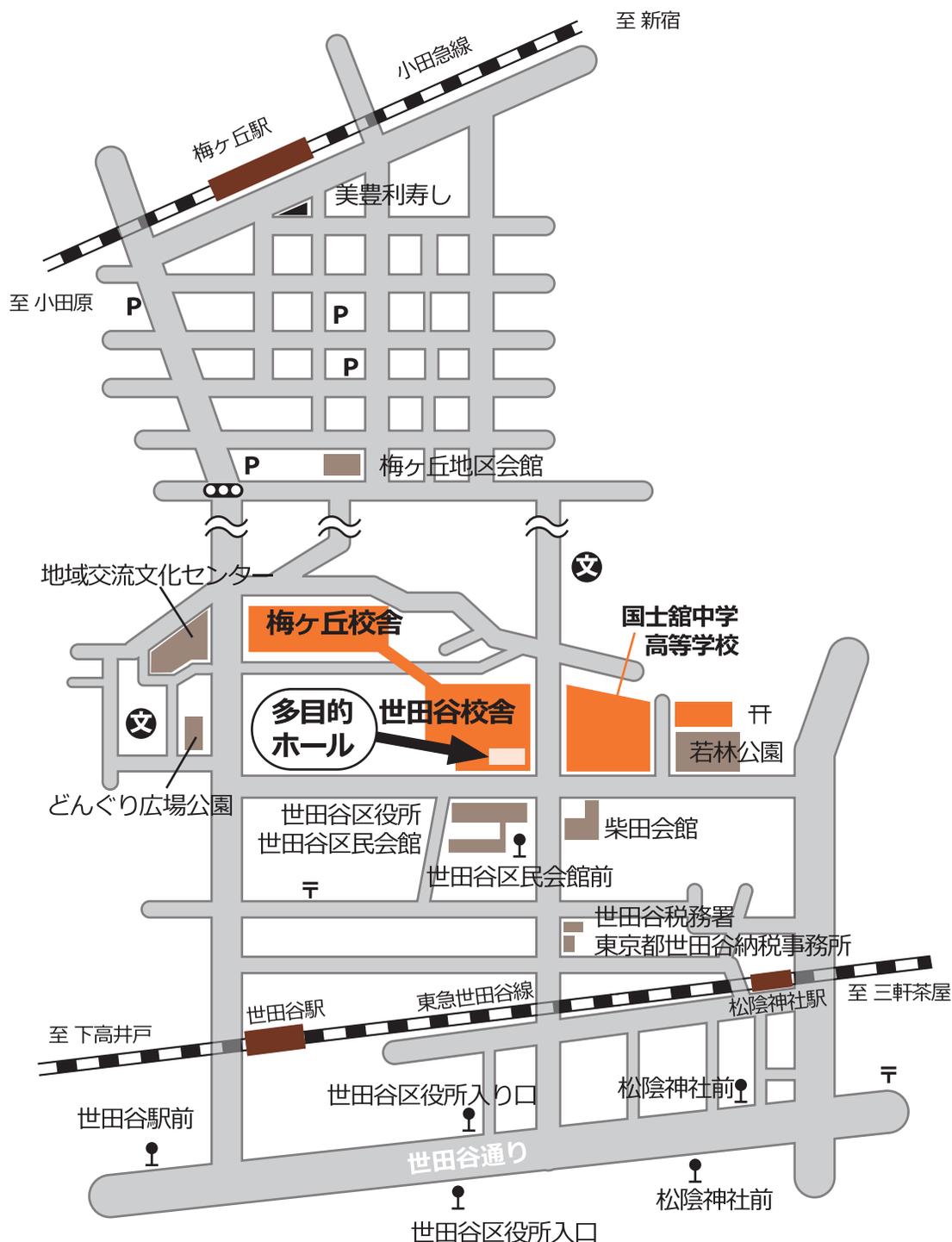
## 参加申込書

| 参加者氏名 | 所属 | 連絡先 |
|-------|----|-----|
|       |    |     |
|       |    |     |
|       |    |     |
|       |    |     |
|       |    |     |

# 脳損傷者リハビリテーション講習会 会場地図

※ご注意ください※

当日は、世田谷ボロ市の開催に伴い、世田谷線、またはバスをご利用の場合、混雑が予想されます。お時間に余裕をもってお越しくださいますようお願いいたします。



## 国土舘大学 世田谷キャンパス 多目的ホール (国土舘大学図書館地下)

※小田急線梅ヶ丘駅～徒歩9分

東急世田谷線松陰神社駅または世田谷駅～徒歩6分

東急バス 世田谷区民会館行き 終点下車～徒歩1分